

ヨシの生育に関する調査取りまとめ方針（案）

みち、ひと…未来へ。



1. 植物WGの目的と取り組み

植物WGの設置目的

[第1回検討会(平成25年1月10日)にて了承]

検討当初の3年程度は、検討会の活動はヨシの生育等に関する現状調査が中心となるため、「植物WG」はヨシの生育等に関する現状調査の結果を取りまとめ、検討会に報告する。

植物WGの取り組み

これまで約3年間に渡り、ヨシの生育状況や生育環境に関する調査・分析を行ってきた。
[第1回植物WG(平成25年2月1日)～第7回植物WG(平成27年12月9日)]



調査・分析を完了し、ヨシの生育に関する調査の取りまとめ方針(案)を今回報告



「鶺鴒原ヨシ原における植物調査に関する報告」(仮称)を作成し、次回以降の検討会で報告予定

ヨシの生育に関する調査 取りまとめ方針(案)

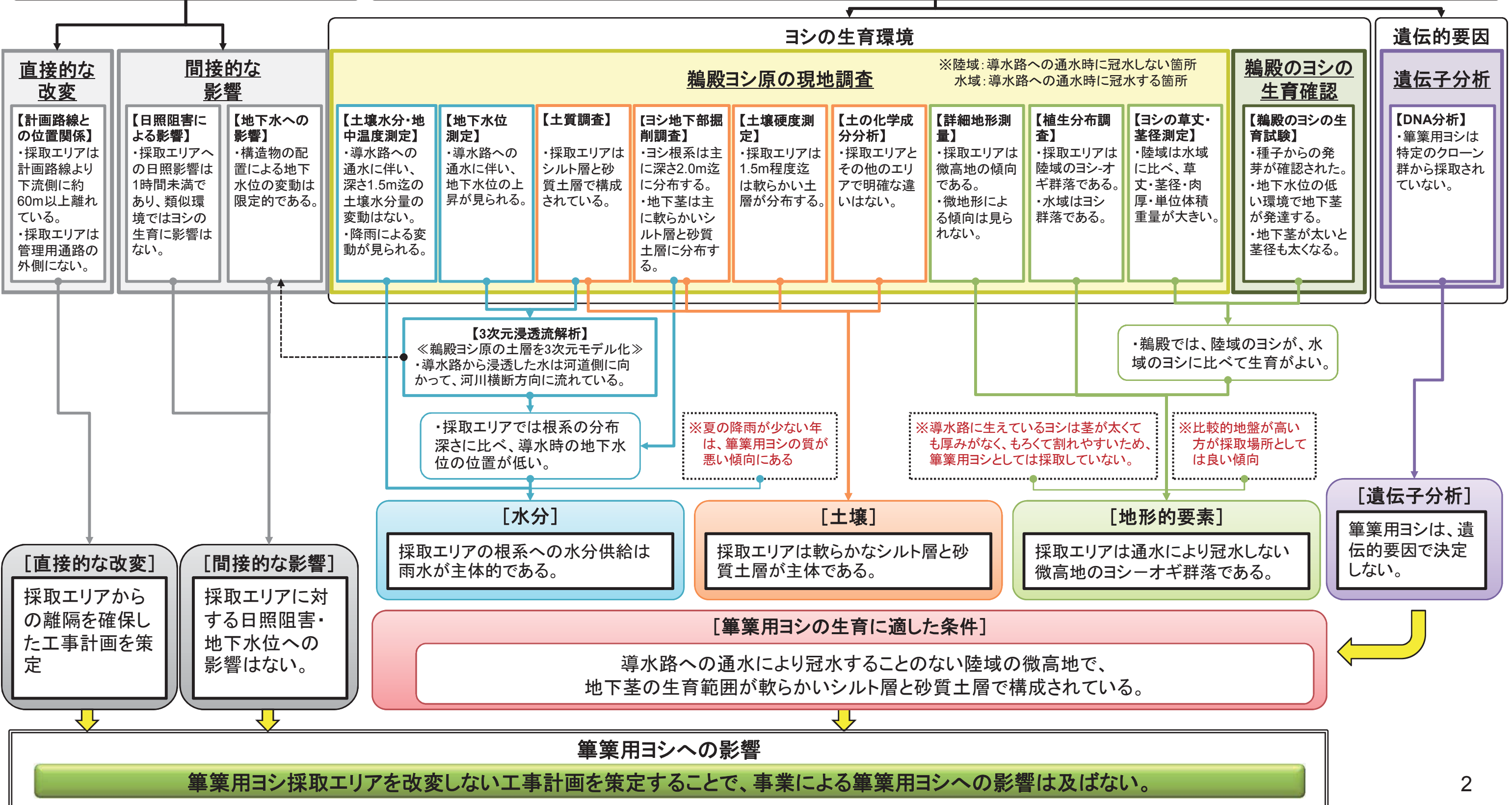
『筆築用ヨシ』の生育状況や生育環境について把握

筆築用ヨシの採取に関する現状確認 (地元熟練者の方々への聞き取り・現地確認)
 ・現在は新名神計画路線から下流側に離れたエリアで採取されている。(以下、採取エリア)
 ・茎径や茎の硬さなどを確認しながら、選別して採取されている。

※赤字は地元熟練者の方々への聞き取りを基に記載

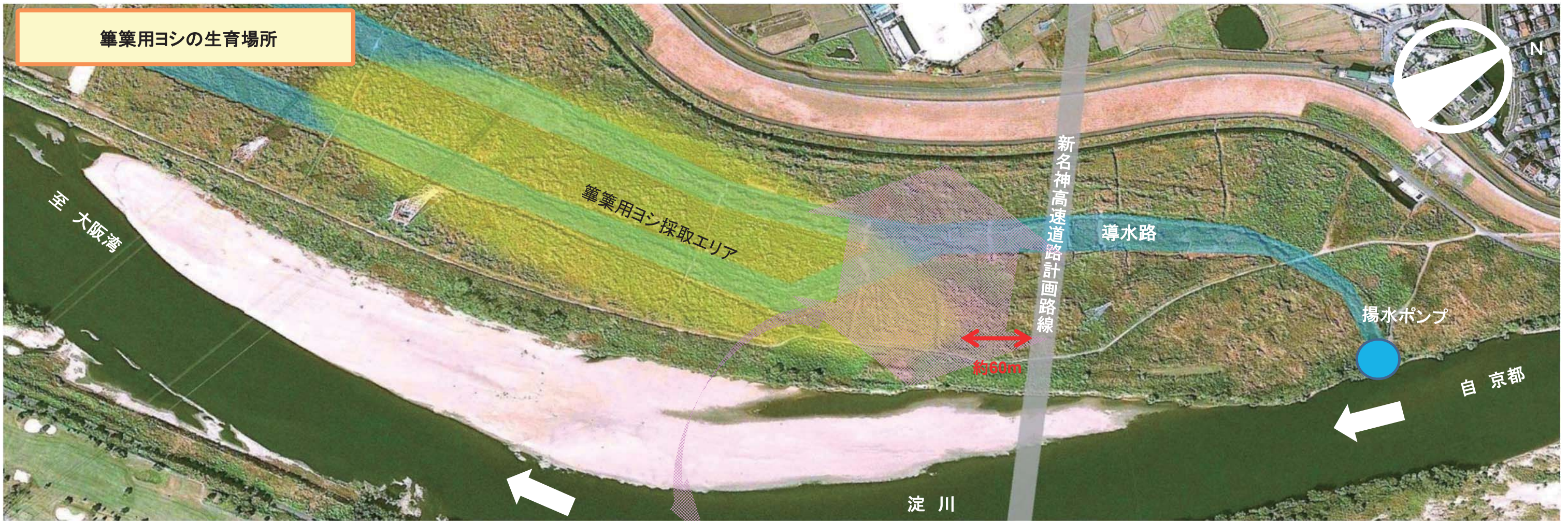
事業による筆築用ヨシへの影響の把握

筆築用ヨシの生育に適した条件の把握

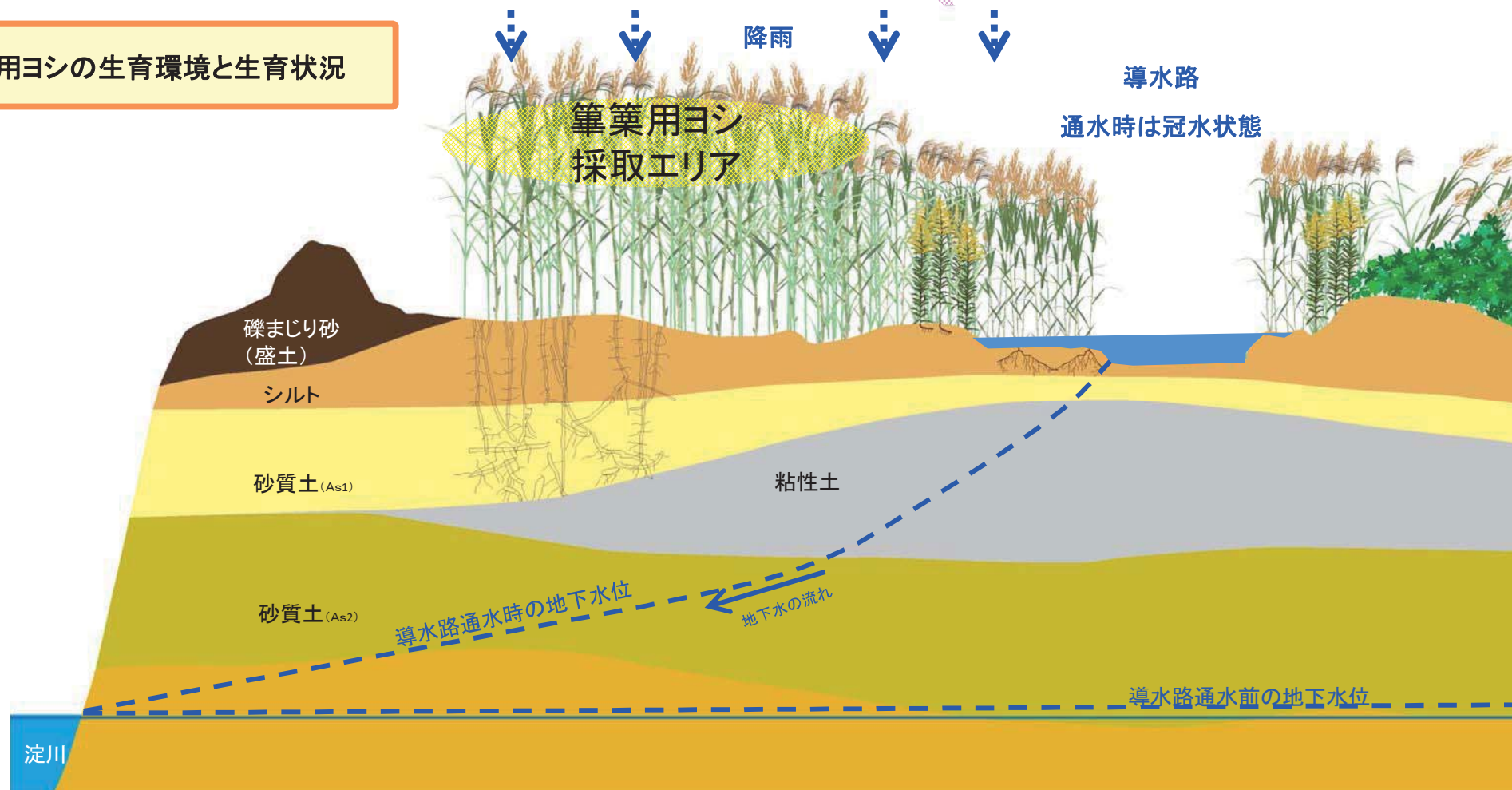


「筆築用ヨシ」の生育場所と生育環境

筆築用ヨシの生育場所



筆築用ヨシの生育環境と生育状況



筆築用ヨシ採取エリアの生育環境

- 導水路への通水により冠水しない陸域の微高地
- 根系への水分供給は雨水が主体的
- 軟らかなシルト層と砂質土層が主体

筆築用ヨシ採取エリアのヨシ生育状況

- ヨシ-オギ群落
- 草丈が高く、茎径が太いヨシの割合が高い
- 肉厚が厚く、単位体積重量が重い